

生活の全てが『家庭』です（第2学年 家庭）

☆家庭の学習で“めざす”こと☆

- ◎ 作品を製作したり、調理実習などの体験的な活動を通して、生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術を習得しよう。
 生活に必要な基礎的な「家庭」について理解を深め適切に活用する能力を養おう。
 生活を工夫し、創造する能力を養おう。

A 「生活の自立と衣食住」

- 生活の中で食事が果たす役割や健康と食事のかかわりについて考えよう。
- 日常食の調理に関心を持ち、いろいろな食品や調理用具を適切に扱い、簡単な日常食の調理ができるようになろう。
- 目的に応じた着用や個性を生かす着用が工夫できるようになろう。
- 衣服材料に応じた日常着の適切な手入れと補修ができるようになろう。
- 安全で快適な室内環境の整えかたを知りよりよい住まい方の工夫ができるようになろう。

B 「家族と家庭生活」

- 幼児の心身の発達の特徴を知り、子どもが育つ環境としての家族の役割について考えよう。
- 家庭や家族の基礎的な機能について理解し家族関係をよりよくする方法を考えよう。
- 販売方法の特徴や消費者保護について知り生活に必要な物資・サービスの適切な選択・購入および活用ができるようになろう。
- 自分の生活が環境に与える影響について考え、環境に配慮した消費生活が工夫できるようになろう。

☆学習を進めるにあたって☆

使用教材	教科書 技術・家庭（家庭分野） 学習プリント ワークシート	（開隆堂）	もちもの	教科書・ファイル （配布されたプリントや作成したレポートを保管しておくこと）
学習の進めかた	<p>《確かな学力を身につけるには》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まずは、学習課題をしっかりとらえ、頭と体と心をしっかり使いましょう。 ○わからないところ、できないところを明確にして、学習・実習をしましょう。 ○何事にもじっくり考えて、自分にできる精一杯の工夫をしましょう。 ○自分の良いところを伸ばし、苦手とすることにあえて挑戦しましょう。 ○できるようになったこと、自分の成長したことに自信を持ちましょう。 ○作品づくり及び実習においては、安全面に気をつけて取り組みましょう。 <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭での仕事を手伝いましょう。 特に夏休み等の長期の休みに、家族の一員としていろいろな家庭での仕事を手伝うこと <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○範囲は、テスト発表時に通知します。 ○授業中に学習したことをしっかり復習しておきましょう。 			
学習上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ○調理室や被服室で授業を行う場合は、チャイムが鳴るまでに教室移動をしましょう。 ○実習においては、目的と方法を理解し工夫して、取り組みましょう。 ○実習においては、ケガをしないように十分注意しましょう。 ○班員で仕事を分担し、能率よく協力して作業を行いましょう。 			

☆学習内容および評価について☆

学習計画			評価にあたって		
学期	月	単元計画	試験	評価観点	評価の場面・方法
前期	4	1、日常着の活用 ①衣服のはたらき	生活や技術への関心・意欲・態度	・衣服と社会生活とのかかわり、既製服の表示や衣服材料、日常着の手入れ等に関心をもって意欲的に学習活動に取り組んでいる。	行動観察
	5	②自分らしく 目的に合わせた着方 ③衣服の活用と選び方			
		2、日常着の手入れ ①汚れと手入れ ②手入れと表示 ・繊維と種類の特徴 ③衣服の洗濯			
中期	6	④衣服の補修と アイロンかけ ・布のなりたち イメージを形にする ⑤～⑥	生活や工夫し創造する能力	・衣服材料や手入れ等の衣生活について課題を見つけ、その解決を目指して工夫している。 ・家族の居場所について考え工夫したり、安全で快適な室内環境の整え方について考え工夫している。	授業後の感想 プリント記入状況
	7	縫い方練習 作品作り	生活の技能	・衣服材料について調べ、それを応用してアクリルたわしをつくることのできる。 ・衣服の補修に必要な縫い方が正しくできる。	製作時行動観察 作品
後期	9	常着の手入れ(夏休み)	学年末	・衣服の役割や衣服材料、表示、手入れと補修など衣生活についての基本的事項を理解している。 ・住居の基本的な機能や、安全で快適な室内環境の整備など住生活に関する基礎的な知識を身につけている。	プリント記入状況 ファイル提出 定期テスト
	11	資源や環境に配慮した衣生活			
	12	住まいのはたらき			
	1	家族と共に住まう 住まいの安全対策			
	2	住まい方のくふう			
3	健康で快適な室内環境 自然と共に住まう				